

平成23年度 岐阜県中学校総合体育大会バスケットボール競技

【試合結果】

女子		Bコート		準決勝		NO 2																
日時	平成23年8月2日			火曜日	9:30	~	10:40															
会場	飛騨高山ビッグアリーナ																					
結果	12	●	高田中学校	66	○	76	日枝中学校															
			西濃地区 2位	<table border="0"> <tr><td>14</td><td>-</td><td>24</td></tr> <tr><td>20</td><td>-</td><td>18</td></tr> <tr><td>15</td><td>-</td><td>11</td></tr> <tr><td>17</td><td>-</td><td>23</td></tr> <tr><td></td><td>OT</td><td></td></tr> </table>	14	-	24	20	-	18	15	-	11	17	-	23		OT				飛騨地区 1位
14	-	24																				
20	-	18																				
15	-	11																				
17	-	23																				
	OT																					
審判	主審	川島 哲生		副審	野々村日希																	

【個人トータル表】 ×=スターティングメンバー /=出場選手 空欄=出場なし

高田中学校		西濃地区 2位					
選手氏名	Pl-in	得点	3P	2P	FT	反則	
4 中村 美代子	×	21	3	4	4	4	
5 高木 実紗希	×	4		2		5	
6 石田 早希	×	27	3	9		3	
7 七里 綾香	×	4		2			
8 高木 里佳	×	4		1	2	3	
9 山田 明日香		0					
10 米澤 美月	/	##		3		1	
11 古川 真緒		0					
12 小川 珠加		0					
13 遠藤 真理奈		0					
14 沢田 奏乃		0					
15 高木 美名		0					
16 黒田 美咲喜		0					
17 鈴木 瑠依		0					
18 伊藤 愛宝		0					
C 原 博一		/					
合計		##	6	21	6	16	

日枝中学校		飛騨地区 1位					
選手氏名	Pl-in	得点	3P	2P	FT	反則	
4 佐藤 志保	×	17	3	3	2	3	
5 原 晴美	×	31		13	5	1	
6 田下 礼華	×	13	3	2		4	
7 柚原 樹里華	×	11	1	2	4	2	
8 洞垣 瑞綺	×	4		2		2	
9 田村 彩純		0					
10 形部 智実		0					
11 森本 沙依子		0					
12 知手 千夏		0					
13 木戸脇 菜美		0					
14 井口 京香		0					
15 長瀬 まゆ		0					
16 田口 芽生		0					
17 山下 絵美菜		0					
18 原 清美		0					
C 野村 宏二		/					
合計		76	7	22	11	12	

【試合レポート】 戦評

1Q, 高田中はハーフコートマンツーマンDef, 日枝中はオールコートマンツーマンDefで試合開始。日枝中は, #5のポストプレーとそれを押さえようと小さくなったDefに対し, #6, #7の3Pが決まる。また, 足を動かしたDefからターンオーバーで加点する。一方, 高田中は#4のゲームコントロールで巧みにノーマークを作り, ジャンプシュートのチャンスと速攻を意識したゲームを展開し, 10点差で終了。2Q, 高田中は2-1-2ゾーンDefで#5のインサイドに対応する。Offの起点となるセンターにボールが入らないため, リズムに乗れず3Pもジャンプシュートも入らない。一方, 高田中は#5, #7, #6の速攻でリズムをつかみ加点する。しかし, タイムアウトで落ち着きを取り戻した日枝中は, #5の連続ポストプレーで8点のリードを守り前半を終了。3Q, 日枝中#4の3Pに対して, 高田中の#6も3Pで対抗する立ち上がり。点の取り合いになるかと思われたが, 両チームとも点は伸びない。日枝中は, #5のポストプレーも3Pも決まらない苦しい時間帯が続く。一方, 高田中は#6のジャンプシュートと#4の3Pで残り1分42秒には5点差, 終了時には4点差まで詰め寄る。4Q, 4点差まで詰め寄せられた日枝中であつたが, #6の3P, #4, #5のジャンプシュートで開始2分で9点差まで広げる。しかし, 高田中も#6, #4のジャンプシュートと#4の連続3Pが決まり残り2分40秒で3点差まで詰め寄るが, 日枝中は#7がフリースローを落ち着いて2本とも決め, その後は#5のポストプレーで冷静にゲームを進める。何とか追いつきたい高田中は, #4にボールを集め3Pをねらうが, なかなかゴールに入らない。思い切りのよいOffと積極的なディフェンスをみせた日枝中が76-66で高田中を下し決勝に駒を進めた。3年生が2名というチームでありながら, 忠実なDefと速攻で対抗した高田中もよく健闘したナイスゲームであつた。